Μ ΠιιααΓα *S*eiki

取扱説明書

USB接続マイクロスコープ MSN-500

この度は、USB 接続マイクロスコープをお買い上げ頂きまして、 誠にありがとうございます。ご使用に際し、本説明書を最後ま でお読みいただき、正しい使い方で末長く御愛用くださいます ようお願い申し上げます。

■ご使用にあたって

- ●本器は精密機器ですので、操作中や持ち運びの際に本体への 衝撃、過大な圧力などを加えないように、取り扱いには十分 注意してください。
- ●直射日光の当たる場所やほこりの多い場所、高温になる場所 での使用・保管は避け、温度変化および湿気の少ない場所を 選んでください。
- ●レンズ面に汚れ、指紋などをつけないようご注意ください。 また、レンズ類の清掃は、綿棒などで軽く拭く程度にしてく ださい。
- ●使用しない時は、湿気が少なく、錆やカビが発生しない場所 に保管してください。

■仕様

| 型 式 | MSN-500 | |
|---|--|--|
| 撮 像 素 子 | 1/2.7CMOS | |
| 画 素 数 | 500 万画素 | |
| 解 像 度 (静止画・動画共通) | 2592×1944、2320×1744、2048×1536、 1920×1080、1280×1024 | |
| フレームレート | 19~24fps | |
| ファイル形式 | 静止画:JPEG 形式 動画:AVI 形式 | |
| フォーカス | 手動 | |
| 作動距離 | 約 0~150mm* | |
| 観察範囲 | 約 2.5 ~ 58mm | |
| 倍 率 | 約 10×~200×(27 インチモニタ使用時) | |
| 光源 | 白色LED×8 個 | |
| インターフェース | USB2.0 Type-A | |
| 電源 | USB ポートより供給 | |
| 対 応 O S | Windows 7, 8, 10, 11 | |
| パソコン推奨環境 | CPU クロックスピード:1.8GHz 以上 メモリ:1GB 以上 | |
| 対応言語 日本語、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、 ロシア語、イタリア語、ポルトガル語、オランダ語、 ポーランド語、韓国語、中国語、ウクライナ語、 リトアニア語、ハンガリー語 | | |
| 使用温度範囲 | 0°C∼35°C | |
| サイズ | マイクロスコープ本体:約φ37×110mm スタンド:約 120×165×170mm ケーブル:約 1.5m | |
| 質量 | 本体:約 100g スタンド:約 410g | |
| 材質 | 本体・スタンド:ABS 支柱:ステンレス | |
| 付 属 品 | ●スタンド(組み立て式) ●簡易スケール…1 | |

※マイクロスコープをスタンドから外して使う場合

各部の名称





組み立て方

①ステージの固定用キャップを外して支柱に通します。



②支柱の溝とステージの△印を合わせて支柱を奥まで押し込みます。



③固定用キャップを締め込み、支柱を固定します。



④マイクロスコープ固定ねじを反時計回りに回してゆる
め、マイクロスコープをセットします。



⑤マイクロスコープのフォーカスダイヤルが手前になる ように位置を調整してマイクロスコープ固定ねじを締めます。



⑥マイクロスコープのUSBケーブルをケーブルクリップ に通してパソコンに接続します。



ソフトウェアのインストール

 下記URLより専用ソフトウェア「MicroCapture_Plus.exe」 をダウンロードしてください。

[URL] https://www.niigataseiki.co.jp/sk-software/

- 「MicroCapture_Plus.exe」をダブルクリックします。
- ③パソコンの環境によりユーザアカウント制御が表示されますので「はい」をクリックします。

| 」-ザ- /フウンノ+制約 この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を 加えることを許可しますか? | × |
|---|---|
| | |
| MicroCapture_Plus.exe | |
| 発行元: 不明 | |
| ファイルの入手先: CD/DVD ドライブ | |
| | |
| | |
| | |
| はい いいえ | |
| | _ |



⑤「次へ」をクリックします。



⑥インストール先を選択し、「インストール」をクリックします。

| 》MicroCapture Plus 1.01 セットアップ | - | | \times |
|---|-------|------------------|----------|
| インストール先を選んでください。 MicroCapture Plus 1.01をインストールするフォルラを進んでください。 | | (| |
| MicroCapture Plac 191世以下のフォルタローク・ストールします。真なったフォルタロ は、伊勢川を押して、別のフォルタを選択してください。インストールを始めるける [ったて下さい。 | インスト・ | ールする!: ・ル]をク! | Ĵγ |
| - インスト・ルカ フォルダ Siftingen Files (KS) HM Großesture R Vic | 参照(F |) | |
| 必要なディスクスペース: 47.4MB 利用可能なディスクスペース: 18.8GB | | | |
| 〈夏る(食) 【インストーン | | キャンセ | 9V |

⑦「完了」をクリックします。



以上でソフトウェアのインストールは完了です。

使用方法

■ソフトウェアの言語設定

①右のアイコン(MicroCapture Plus.exe)から ソフトウェアを起動します。



②メニューバーの「Options」をクリックして 「Language」 >「Japanese」と順次表示される言語 から使用する言語を選択します。

| File Options Dapture Help | |
|---------------------------|---------------------|
| | Magnification: None |

※メニューバーの表示も選択した言語に変わります。

■マイクロスコープの使用方法

- ①マイクロスコープのUSBケーブルをパソコンに接続し ます。
- アイコンからソフトウェアを起動します。
- ③ステージに撮影の対象物を設置します。
- ※マイクロスコープは専用スタンドから分離してご使用いた だくことも可能です。

④調光ダイヤルを回して好みの明るさに調整します。



⑤ホルダ固定ねじで大まかな位置を固定した後、微調ね じで高さの微調整を行ってください。

※対象物の撮影に適したホルダの高さ、角度に調整して固定 します。



⚠注意

・ホルダ固定ねじをゆるめるとホルダが急降下しますので、 必ずホルダを支えながらねじを回してください。

⑥微調ロックねじを回して微調ねじの固さを調整します。

※LOCK側に回すと微調ねじの回転が固定され固くなります。



⑦フォーカスダイヤルを回してピントを合わせます。

※+方向に回すと高倍率となり、焦点距離が短くなるため、 微調ねじで撮影対象物にカメラ部を近づける必要があります。

※一方向に回すと低倍率となり、焦点距離が長くなるため、 微調ねじで撮影対象物からカメラ部を遠ざける必要があり ます。



■ソフトウェアの機能と操作

●メニュー画面



| 🥑 画像 | 静止画を1枚撮影して保存します。 |
|--------|--|
| 🔛 ビデオ | 動画の撮影を開始します。2回目のクリックで撮 影を終了し、保存します。 |
| 🥥 ७४२- | あらかじめ指定した時間に静止画/動画のタイ マー撮影を実施します。 |
| 🔬 全画面 | プレビュー映像をモニタに全画面表示します。 「 Esc」キーで元の表示に戻ります。 |
| インポート | フォルダが開き、選択したファイルが画像または ビデオに表示されます。 |

| 🛆 Micr | roCapture F | Plus | |
|--------|-------------|------------|--|
| ファイル | オプション | キャプチャー ヘルプ | |
| 0 | C | | |

[ファイル]

・画像ディレクトリ:静止画の保存先フォルダを指定します。

- ・ビデオディレクトリ:動画の保存先フォルダを指定します。
- :インポートアイコン 🥁 と同じ機能です。 ・インポート ・終了 :ソフトウェアを終了します。

[オプション]

・解像度 :解像度を変更します。 ・日付/時間 :プレビュー画面の日付/時間表示をON/OFFします。 言語 : ソフトウェアの表示言語を変更します。 ・中心線 :プレビュー画面の十字基準線をON/OFFします。 ・フルスクリーン :全画面アイコン 🐼 と同じ機能です。 モード

[キャプチャー]

:画像アイコン 💿 と同じ機能です。 ・画像 ・ビデオ :ビデオアイコン 🔜 と同じ機能です。

[ヘルプ]

・バージョン情報 : ソフトウェアのバージョンを表示します。

|)静止画像の編 i像のサムネイル | 集画面 をダブルクリックすることで編集画面になります。 |
|--------------------------------|---|
|) 画像プレビュー | |
| 0000 |) @ @ @ <i>∅</i> - Tr - □ - [−] ₀ - |
| 日 保存 | 編集画像を名前を付けて保存します。 |
| ○ スクリーン コピー | 編集画像のスクリーンショットを取得します。 ペイント画面などに貼り付けができます。 |
| ファイル コピー | 編集前の元画像をコピーします。保存したいフォ ルダを開き、Ctrl+Vで貼り付けが可能です。 |
| 🕥 前 | 編集中の画像より一つ前に撮影した画像を表示 します。 |
| 🥥 次 | 編集中の画像より一つ後に撮影した画像を表示 します。 |
| ● 元に戻す | 編集作業を取り消して一つ前の状態に戻します。 |
| 🕑 やり直す | 「元に戻す」で取り消した編集作業をやり直します。 |
| ✓ 描画 | 直線、矢印、フリーハンド、長方形の描画ツールを 使用します。 |
| 「線…編集画面」 | をドラッグすることで直線が描画されます。 |
| 5印…編集画面上 | をドラッグすることで矢印線が描画されます。 |
| 7リーハンド…編 | 集画面上をドラッグすることで自由線が描画されます。 |
| ◎方形…編集画面 | ドをドラッグすることで長方形が描画されます。 |
| ラインプロパティ | …描画ツールで描画される線の種類、線の幅、線 の色を変更します。 |
| 介・ 入力 | 編集画像にテキストを挿入します。マウスの右 ボタンのダブルクリックで確定します。 |
| フォント選択…挿 | 入文字のフォントを変更します。 |
| テキスト色…挿入 | 文字の色を変更します。 |
| ▼測定 | 測定ツールを使用します。 ※事前に次項目の校正を実施してください。 |
| 直線測定…編集画 | 面上をドラッグすることで直線の長さを表示します。 |
| 連続測定…編集画 表示し | i面上をドラッグすることで多角形の各辺の長さを ます。 |
| 半径…編集画面上 R=半径 C | をドラッグした線を半径とする =円周 S=面積 の値を表示します。 |
| ■径…編集画面上 D=直径 (●度…短集画面ト | .をトラックした線を直径とする .=円周 S=面積 の値を表示します。 .でクリック」た3点の角度を表示します |
| ラ反 〜 備来回山エ ラインプロパティ | (ノリノノした5点の月度を衣小しより。) |
| テキストプロパテ | コールコリッシュを次、リッシュを次、リッシュをション・イー・測定値のフォントと色を変更します |
| 単位設定…測定値 | の表示単位を変更します。 |
| ▼校正 | 測定ツールの値を補正します。 ※校正手順は次項日を参照してください |
| 3 | |
| . 倍率設定] 画像倍率設定…校 | |
| ゠ ゠ ゠ | に反映されます。 |
| ャヤノナヤ惜挙哉 | ルーマータエで長さを測り仕息に設定します。 プレビュー画面の倍率表記に反映されます。 |

「倍率リセット]

倍率リセット…校正にて補正した内容を初期化します。 キャプチャ倍率リセット…プレビュー画面の倍率表記がリセットされます。

●画像・動画の削除

削除したい画像や動画のサムネイルをクリックし、右クリック から削除を選択するか「Delete」キーを押してください。

●校正の手順

測定値を出すためには校正の調整が必要不可欠です。

※測定値の精度は保証しておりません。目安としてご使用ください。

- ①補正の基準となる簡易スケールなどを撮影します。
- **②「校正」ボタンをクリックします。**
- ③ここでは例として、表示されるスケールの1mm間の 直線を引きます。



④実寸法に「1」mmを入力して「確定」ボタンをクリッ クします。

| ▲ 倍率調整 | ? | × |
|-------------------------|---|---|
| 単位:(mm) | | |
| 実寸法: 1 | | |
| 調整後の倍率: 133.14 | | |
| ☑ 調節後の倍率をキャプチャモードでも使用する | | |
| | 確 | Ē |

- ・補正後は測定ツールに反映され、補正した値が表示される ようになります。
- ・校正にて補正した値は撮影環境(フォーカスや焦点距離) を変えない限り有効です。
- ・測定が必要な画像は撮影環境を変えず、採取してください。 採取後は基準となる静止画と一緒に保存しておくことで再 測定が可能となります。

■終了手順

パソコンからUSBケーブルを抜き、ソフトウェアを閉じてください。

■トラブルと対応

Q. 映像が何も映らない。

- A. 調光ダイヤルを調整してカメラ側のLEDライトが点灯 しているか確認してください。
- A. ソフトウェアを再起動してお試しください。
- A. USBポートの接続場所を変えて、ソフトウェアを再起 動してお試しください。
- Q. ピントが合わない。
- A. フォーカスを高倍率に設定している場合は、マイクロス コープのレンズカバーに撮影対象物を接触させてフォー カスを調整していただく必要があります。
- A. フォーカスを低倍率に設定している場合は、スタンドの 可動範囲よりも焦点距離を必要とする場合があります。 スタンドからマイクロスコープを分離してお試しください。